新京日日新聞
夕刊
十一月二十三日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　一ケ月拾五錢（郵税）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三二〇五　營業局專用（3）三二〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

共産黨の據點を木ッ葉微塵に爆破
陸の荒鷲延安再空襲詳報

【○○基地廿二日發國通】陝西赤化都市空爆のわが中村、小森兩部隊は廿一日快晴の飛行日和を利して再び延安空襲を行つた

重疊たる山々は早くも多の裝ひをして白雪を戴き零下廿度位である、中村部隊を先頭に小森部隊これに續き黄河對岸に堅固なる陣地を構築して巣喰ふ共産軍の敵陣上を悠々爆音をとゞろかせつゝ延水上空に達した兩部隊は延安東側より市街上空に午前十一時到達した、小都市ではあるが、城內には共産黨本部及び司令部、共産大學があり、市街西北方延水河に沿つて飛行場及び兵營がある、同飛行場には敵機が見えない、蘭州を根據とする敵機は同所を着陸點として赤色援助をなし約五萬の住民は赤の暴政に極度に疲弊して飢餓線上にある者多數あり、大部分穴居生活をやつてゐる、城壁內には特に目星しい建物もない、同地は赤化勢力が完全に浸潤して各機關を通じ中北部陝西に共産の手を伸ばし、同地を中心として彈藥、糧食その他の補給をなして攪亂に躍起となつてゐるもので清澗、延川、延長、宜川はその重要な連絡路に當り延安を根據とする前進陣地でもある、目下陝西省北部黄河々畔に配備せる敵は約五萬と言はれてゐるが延安の潰滅は黨軍の中心勢力を奪ひ、潰滅の一途を辿りつゝある陝西の黨軍に一層の拍車をかける譯だ、中村部隊は前日の市街西方爆撃に反して同日は東部市街を虱潰しに

爆撃 小森部隊も折り重つて同方面に巨彈を浴びせれば僅か一千米の街は建物は勿論洞穴まで木ッ葉微塵に還へり爆死者多數を出し赤監部は勿論司令部その他黨軍據點は全く灰燼に歸した、兩部隊はなほも數回同市上空を旋回、殘彈を飛行場、兵營等の要所に投下して黒煙濛々たる中に投降ビラ及びわが軍聖戰の眞意を傳へるビラを各飛行機から投下しつゝ全機無事歸還したのである

延安全く潰滅（中村部隊長談）

【○○基地廿二日發國通】廿、廿一兩日にわたる延安爆撃の中村部隊長は基地歸還後左の如く語つた

延安は全く奇襲で非常な高度をとつて爆音の感受されるのを避け同地に到るや突如急降下して爆撃を行つた二日間の爆撃で同地は全く潰滅してしまつた、西安空襲では敵も地上から相當射撃して來たが、延安空襲では全く敵に戰意なく一發も射撃して來なかつた、陝西は勿論各方面にわたり黨軍潰滅のため徹底空爆をする覺悟でわが空軍の威力はますます發揮されることゝ思ふ

江蘇省西北部 宿遷城を占領
隴海線南部津浦線東部掃蕩

【徐州廿二日發國通】一擧江蘇省西北部宿遷を衝いたわが北川、高見、齋藤、玉田の各部隊は廿二日天明を期して追撃を開始、午前七時國枝部隊の爆撃と呼應してその一部は北方地區より、又久納、寺內兩快速部隊は南方地區より諸部隊緊密に連絡し二千の敵を猛攻、午前十一時四十五分文字通り頑強なる敵を潰滅して宿遷城を占領した、かくてわが新鋭●○部隊は隴海線南部並に津浦線東部大運河に至る地區を全く掃蕩した

遊撃隊二千人 殲滅的打撃
山西南部討伐狀況

【東京國通】陸軍省發表＝山西省南部における討伐狀況＝山西省における治安は駐在各部隊の絶え間なき肅淸討伐により最近著しく回復しつゝあるが特に南部においては最近の討伐において次のやうな成果を擧げた

室谷、藤田の二部隊は十六日未明より臨晋及び猗氏南方で敵の第百七十七師の遊撃隊約二千を包圍攻撃しこれに全滅的打撃を與へた、敵の遺棄死體五〇五（內縱隊長一名）、捕虜一〇五（內縱隊副官一名、縱隊長景翼雲）、鹵獲品＝重機七、小銃一六一、手榴彈五八〇、わが軍馬六五、小銃彈多數、わが方損害＝重傷二、輕傷五

また騎兵部隊は臨晋警備隊と協力して十七日臨晋附近において約六百の敵を包圍攻撃し大打撃を與へた敵の遺棄死體一三〇、鹵獲品＝機關銃一、小銃一〇〇、わが方損害なし

北支の討匪狀況

【北京廿二日發國通】北支の討匪狀況左の如し

一、石川部隊は廿日齊抵を出發、同地南方約八キロの盒口床附近で忠義救國第七路軍第一師長連文以下四百卅九名の武裝を解除、また南口警備隊は同日同地西方約五キロ華塔において百名の匪團の武裝を解除した、押收兵器は小銃五〇三、拳銃八七、チエコ機銃一、小銃彈藥五、七〇〇發

一、關封警備隊は廿日三義附近に蟠居してゐる約七百の匪團を攻撃、大打撃を與へた、敵の遺棄死體二百、わが方の戰死一、負傷六

駐獨支那大使の信任狀捧呈式突如取止め
對蔣方針を反映注目

【ベルリン廿二日發國通】過般ベルリンに着任した新任駐獨支那大使陳介の信任狀捧呈式は種々の都合で數回延期の後愈々廿二日取行はれる豫定となつてゐたが、廿二日に至り突然取止めとなり、支那大使館當局を狼狽させてゐる、ドイツ政府當局では信任狀捧呈式に際し行ふべきヒトラー總統の演說內容に修正を加へる必要が出來たゝめと言明してゐるが、日獨文化協定の締結により日獨提携がますます強化を見つゝある折柄、右の態度は蔣政權に對するドイツ政府の方針を反映するものとして注目を惹いてゐる

不法ソ聯警備船 我が漁船を拿捕
第七清津丸曳航さる

【清津國通】ソ聯警備船の暴威は最近ますます募り沿海州警備に出帆中の總督府警備船照風丸からの無電報告によれば、廿二日午前十時頃アスゴールト島とガモベー燈臺の中間地點でソ聯警備船は清津の河本彰一所有の底引網船第七清津丸（四十五噸）の周圍を取巻き同十時卅分ソ聯警備員二名が同船に乘移り同船を不法拿捕、同四十五分つひに曳航するのを目撃したと

白洋丸依然不明

【京城國通】咸鏡北道水産試驗場所有船白洋丸の消息不明は既に旬日に及び咸鏡北道廳では廿二日同船はソ聯に不法抑留されたものと想定されると正式發表したが、總督府外務部では取敢へず咸鏡北道からの報告に基き二十二日外務省並にウラジオ領事館宛に同船の行方捜査方を依賴した、白洋丸の行方についてはソ聯側に拿捕されたものかどうか全く消息なく右外交機關の照會によるほか途はなくなつた

王行政委員長の狙撃犯人死刑

【北京廿二日發國通】去る三月廿八日臨時政府行政委員長王克敏氏を狙撃した犯人元東北軍騎兵中佐賓虎臣、歩兵大尉徐鳳山の兩名その他は軍審判機關において事件の重大性に鑑み愼重審理中のところ漸く一段落を告げ本月十七日前記兩名に對し峻嚴なる死刑の宣告が下された、兩名は犯罪の計畫、方法及び背後關係等を一切自供して右判決を受け廿一日潔く死刑を執行された

孤島の今後は？ 新上海の印象（下）

本社特派員 山口愼一

殷賑なる孤島上海—それが現に示してゐるのは、第一には大仕掛な享樂文化の姿であり、第二には從來の地盤を獲失しやうとして苦悶してゐる外國資本の觸手であると言へやう。

もと／＼上海は享樂の街であつた。其處にははる／＼支那に乘り出して來た外國資本の手先きが華やかな歐米風の生活風景を示してをり、それに近時勃興した支那の新興ブルジョア層が遠慮のない消費生活を展開してゐた。今やこれが孤島となつて、以前に增す人口を收容し、しかも金を持つて逃げ込んで來た避難者たちを抱擁してゐるのであるそれに追ひ詰められた敗戰によつて彼等の大部分がデカダンに墮してゐるといふのも自然な成り行きであらう。斯くして豪奢な數々のダンスホールが、映畫館が、料理店が、ホテルが、曾つてないまでに繁昌してゐるのである新聞以外にこれといふやうな出版物も失はれた、今出てをり賣れてゐるのは、映畫とかダンスホールのこと、芝居のことなどを書きたてた畫報類のもの、或ひは消遣的な文字で埋めた小報の類ひである。それから、椰海社といふガイドガール供給業から發展して派出サービスガールとでもいふべきものとなつた歌女の群れを特記せねばならぬ。その營業案內を見ると「社會の需要に應ずるため閲歴に富み國語に精通し且つ歌舞を擅にし擧止大方なる女青年十數名を聘し社會のために服務せしめる、必ずや初めてこの地を履める諸君をして愉快ならしむるであらう」といふやうな事が書いてある。さうした女たちが料理店に、ダンスホールに、ホテルに現はれてサービスをするのである。サービス料一時間一元、この歌女が何と今三千人はゐるといふのだから物凄いばかりである。以て享樂の街、消費の巷、頽廢化した孤島上海を想像すべきである。

だが斯うした現狀がいつまで續くであらうか。外國資本の觸手がすでに苦悶してゐるやうに、支那の頽廢もやがて可能の限度に達しやう。避難者の持つ蓄積もやがて消費され終らう。その時には上海の面貌も大いに改められることであらう。だがいまこの殷賑の中にゐては、いつその日が來るかを豫測することは仲々困難である。新しい支那の文化のために考へる者は宜しくいまから深く考へ置く要があるであらう。兎も角も上海が變化することは確實である。色々な點においてそのことははつきり豫想出來るのである上海について、また南支の諸問題については、やがて更に稿を起すこととしてこゝにこの簡略な上海再遊の印象記を一先づ終らう。【寫眞は黄埔江より租界中心を見る】（完）

維新政府派遣 劉參事官外務局訪問

滿洲國、中支間の通商貿易關係を正常化するため相互に通商代表を交換することになりこれが折衝のため維新政府派遣の劉參事官、洪秘書官は廿三日午前八時着列車で來京大和ホテルに入り、同九時三十分外務局に龜山政務處長を訪問、着京の挨拶を述べた、午後は一時十五分から國務院に張總理、星野長官を訪問、六時半から總理官邸に於る外務局長官の招宴に臨む筈であるなほ氏の滯京日程は左の如くである

廿三日午前中外務局訪問、午後は國務院に張總理、星野長官をそれ／＼歴訪、午後六時卅分總理官邸における外務局長官の招宴に臨席

廿四日午前十時四十分外務局において長官代理龜山政務處長との間に通商代表交換取極めに關する覺書交換午後關東軍訪問、六時半軍人會館における磯谷參謀長招宴、廿五日市內見學

人事往來

着京

▲江口二郎氏（辯理士）二十二日來京ヤマトホテル
▲田中知平氏（商業）同
▲伊藤俊夫氏（土木業）ニューアジアホテル
▲宇治安正氏（會社員）同
▲羽田和輔氏（同）同
▲森英吉氏（請負業）同
▲小川逸雄氏（會社員）同
▲黒井千代吉氏（同）滿蒙ホテル
▲吉村重治氏（工學博士）同
▲吉田良吉氏（會社員）同
▲安藤嘉市氏（同）同
▲森川弁二氏（同）同
▲牧野廉一氏（同）同
▲小野安勝氏（請負業）國都ホテル
▲古田鋭三氏（商業）同
▲島村善次郎氏（會社員）同
▲草間勝雄氏（木材商）同
▲ア越俊信氏（奉天錦繡）大都ホテル
▲田中伊三郎氏（商業）同
▲增田實氏（會社員）同
▲木村賢太郎氏（滿鐵社員）同
▲齋藤固氏（會社員）同
▲山本高次氏（同）同
▲中川領城氏（商業）同
▲大橋吉藏氏（同）同
▲小林秀雄氏（會社員）同
▲原悦生氏（工業）三國ホテル
▲香月五郎氏（同）同
▲太田利三郎氏（滿洲ロール會社）同
▲澤田佐市氏（商業）同
▲中分濤太郎氏（會社員）同
▲長瀨鐵男氏（同）同
▲三枝鉦二郎氏（同）同
▲朝日義博氏（滿鐵社員）同
▲大原萬千百氏（辯護士）廿二日歸京

出發

▲西脇寛彦氏 廿二日哈市へ
▲石渡周治氏 同
▲高橋岩太郎氏 奉天へ
▲黒田修三氏 同
▲小石山直登氏 大連へ
▲秋田喜三郎氏 哈市へ
▲菅尙一郎氏 大連へ
▲入田寅氏 同
▲中島三郎太氏 同
▲今井文作氏 哈市へ
▲芳賀三氏 同
▲田邊利男氏 奉天へ
▲松本政夫氏 承德へ
▲佐藤正夫氏 奉天へ
▲須田貞夫氏 同
▲津々見直樹氏 同
▲池田晋氏 哈市へ
▲河合長七氏 同
▲木村卓男氏 東京へ
▲有光次郎氏 奉天へ
▲中川一男氏 同
▲佐々木嘉市氏 同
▲禍渡一雄氏 鞍山へ
▲久保小市氏 錦縣へ
▲有近彌榮氏 旅順へ
▲不破利恭氏 奉天へ
▲吉田三郎氏 哈市へ
▲本庄朝利氏 同
▲笹田重晴氏 吉林へ
▲松村伊八郎氏 鞍山へ
▲中垣晴之助氏 吉林へ
▲蛭子井正信氏 同
▲中島貞雄氏 奉天へ
▲市川隆氏 同
▲田中正太郎氏 同
▲倉地綱五郎氏 チ、ハルへ
▲牧野滿男氏 北京へ

その日／＼

□長沙を燒いたのは國共軋轢の火であつた、內紛はくすぼる位ぢやなかつた

□逃げ出した恩來と沫若、これをなんと周・郭敵せずとや言ふ

□殘された武器輸送路佛領印度支那を監視せよ、その傷痍を抉剔せよ

□滿洲各驛名の稱呼統一へ、さて滿洲音といつてもシンキンかシンチンか

□北滿開拓、移民事業進展に備ふる機構も成る、躍進の調はこゝにたかい

各區でまちくの町會費を平均化
けふと二十八日打合せ會
市民の負擔を輕減

新京特別市公署では來年度より全市各區事務所に專任事務員を置き區自治の確立と市行政の圓滑なる運用を期することとなつてゐるが、これと同時に現在各町内會に依つて三十錢から五十錢甚だしきは一圓五十錢迄標準なく徴收せられてゐる町會費の統一並に階級別差額負擔の平均化を期することゝなり、二十三日午前十一時より先づ農村六區代表者が市公署會議室に參集范行政處長と來年度區豫算の問題について協議を遂げた、尚同樣問題につき市街地區代表者は二十八日午前市公署會議室で打合せを遂げることとなつてゐるが市側としては町内會の自覺と相俟つて殆んど町内會豫算の大部分をつぎ込んでゐる事務員を廢止せしめ會費の集金等は當番制とし、出來得るだけ一般市民の負擔を輕減せしめやうとの意向を有してゐる

雪の朝（大同街所見）

馬車の乘客強盜に豹變
二圓九十錢を强奪逃走

二十二日午後八時三十分頃西二道街馬市胡同三九居住客馬車夫李金生（二九）は浪速町より内地人を乘せ高砂町六丁目で降ろし次いでそれに入れ變つて年齡二十二、三歳のマスクをかけた關東軍倉庫まで行くといふ滿人客を乘せたが客は途中北一條通南方に行けと命じたので北一條通交叉點より南方に出り進行北一條通南端に差しかゝつた折乘客は突然停車を命じるや外套中から手斧を取出し馬車夫李に金を出せと脅迫所持せる二圓九十錢在中紅皮製財布一個を强奪の上東方に向け逃走姿を晦した屆出により所轄寬城子署で手配犯人嚴探中である

新京神社新嘗祭

新京神社の新嘗祭は二十三日午前十時から關屋氏子總代長以下多數氏子參列の下に嚴かに擧式された、この日朝まだきの小雪に神域は白銀一色に淸められ莊嚴一入である、定刻幣帛供進使として大使館教務部より今吉教務部長代理辻畑事務官が肅々參進、齊主植村神職の修祓によつて開式されて齊主諸事辨備せる由を供進使に申し警蹕奏樂の裡に御扉を開き神饌を供して後朗々と祝詞を奏上、供進使より御幣物を齊主を通じ神前に奉つて後供進使祝詞奏上、續いて玉串奉奠があつて一同拜禮後御幣物、神饌を撤し再び警蹕奏樂の裡に齊主御扉を閉ぢ午前十一時嚴肅裡に式典を終了した

長期建設講座（二）
自力經濟の樹立と新しき東洋道義
滿洲國の責任（中）
總務長官　星野直樹

先づ第一の點に付いて申上げます。抑々一國或は一アウタルキーの經濟力は各種の要素より成つて居るのでありますが、結局其の强弱を決するの鍵は工業、殊に重工業、即ち鐵鑛工業及化學工業の强さに有るのであります。重工業の基礎無くしては今日の國際場裡に於て平時に於ても列强と相伍して行く事が不可能であり、況や非常時に際しては著しき經濟上の缺陷を示すに至るものであります。然して重工業の發達の爲にはブロツク内に豐富なる鑛物資源の存在を必要と致して居ります。從來西洋の學者が東西の文明を論ずるに當り此の點に言及し歐米諸地方に於ける豐富なる鐵鑛、石炭、石油其の他の資源の賦存する事を强張し、之に對し其の他の諸地方、就中東亜の資源の貧弱なるを指摘し、結局東洋文明の宿命的に、遂に西洋文明に拮抗する事を得ざる事を論斷するを常と致して居るのであります。亦事實、鑛物資源の不足と云ふ事が從來東洋殊に日本の經濟の非常なる缺陷であつたのであります。然るに從來より滿洲は東洋に於ける未知の土地として其の點に於て多大の望みをかけられて居たのであります。然し乍ら、建國以前に調査せられたるものとしては、尚以て西洋諸國と拮抗するに足るが如き豐富なる資源を有する事に付いては寧ろ疑問の域を脱する事は出來なかつたのであります。然るに滿洲建國以來、日滿兩國の非常なる努力に依つて、全國各地方の資源の狀態が漸次明確となると共に廣大なる滿洲の地域内には驚くべき豐富なる重工業の資源が包藏せられて居る事が明らかとなり亦現に明らかにせられつつあるのであります。

石炭

重工業資源の中、最も重要なるものは石炭であります。滿洲の石炭に付いては、從來は撫順炭のみ其の名徒らに高く其の他には目ぼしき炭礦も無く、埋藏鑛量の如きも、僅かに五十億噸と稱せられ、毎年の生産量は一千萬を上下する狀態にあつたのであります。然るに建國後の調査に從つて阜新、扎賚諾爾地方の如き、何れも今日迄の調査を以てしても各數十億噸の埋藏量を有する事が明らかにされ更に從來殆ど顧りみられざりし東北滿洲、即密山、桃源、依蘭、舒蘭の各地方に於ても何れも數十億の石炭の所在が明らかとされ、更に熱河東邊道其他に於ても殆ど日々新たなる、巨大なる炭層の發見が有り埋藏推定量の如きは殆と、從前の推定埋藏量に數十倍に達して居ります。然も其の炭質に付いても各地方に於て各種の物を產出し、殊に從來滿洲には全く不足して居ると認められて居た製鐵用粘結炭の如きも密山、東邊道等の各地方に於て驚くべき數量の存在する事が明らかとなつたのであります。

鐵鑛

次に重工業の中、石炭に次いで重要なるは鐵鑛資源であります。鐵鑛資源に付いては建國以前は僅に鞍山、本溪湖附近に存在する事が認められて居たに過ぎず、其の鑛質は所謂貧鑛に屬し、鑛量も十億と稱せられて居たのであります。然も其の大部分をなす鞍山の鐵鑛の如き「アメリカ」の某學者は「鞍山の鑛石は滿洲に於ては之を鐵鑛と稱し、我國に於ては之を岩石と稱す」と嘲弄するが如き狀態にあつたのであります。然し乍ら建國以後各方面の調査は石炭に比し更に輝かしい結果を示しつつあるのであります。即熱河、錦州、奉天、通化、安東の諸地方に於て巨大なる鑛脈の連綿たるものの發見せられつつあるに加へ、臨江、開原に於ては殆んど世界無比の純粹富鑛が發見せられ、今日の調査の現況を以てするも、鐵鑛資源の存在に付いては殆んど無盡藏と稱することの出來得る狀況であります。然も一方世界の狀勢を見まするに重工業發達の爲に各地の富鑛漸く消盡せられ從つて各國は相次いで貧鑛處理に推移するの止むなき狀勢に至つたのであります。今日歐米の新しき鐵鑛業は何れも滿洲に於て之を岩石と稱するが如き貧鑛を基礎として建立せられつつある狀勢であります。即ち石炭に付いても鐵鑛に付いても歐米諸列强に拮抗して下らざる重工業を樹立する資源は其の存在は、之を確認せらるるに至つたのであります。

消防陣の完璧を！
あす關係機關で協議

國都の進展に伴ひ消防施設の整備は刻下の急務であることに最近に於ける瀕々たる火災は一段と消防陣の整備充實を痛感されるところであるが、首都警察廳に於てはこれが對策につき研究、市民の期待に沿ひ併せて今後の國都消防陣の完璧を期せんとの見地から二十四日午後一時より本廳講堂に於て消防關係機關係員を召集協議會を開催することゝなつた、尚協議々題は左の通りである

一、消防署員の訓練に關する件
二、消防施設の充實强化に關する件
三、火災現場の警戒並に交通整理に關する件
四、建築物の消火避難設備に關する件
五、防火思想普及徹底に關する件

日滿兒童生徒の美術展覽會
あすから大經路國民學校て

大人だけの美術展覽會だけでなく日滿生徒兒童の展覽會も有意義なりと十一月二十四日より二十七日迄三日間大經路國民優級學校で新京日滿學生美術展覽會を開くこととなつてゐる、出品者は新京日滿初等中等學校兒童生徒の他參考品としては奉天省教育會安東省教育會、奉天醫科大學より出品あり、種目は圖畫、習字、手藝及手工品で出品校數は全部で四十校中等學校十一初等學校二十九であるが生徒兒童の外一般の參觀が希望されてゐる

新京音樂協會
第二回定期演奏會
十二月十日協和會館で

新京音樂協會では十二月十日午後七時より協和會館で第二回定期演奏會を催すこととなつた、臨時會員券は五十錢、指揮は大塚淳氏その他ピアノ獨奏和泉初音氏、バリトン獨唱大江千鄉氏、ヴアイオリン李花玉氏、ヴオラ黑田淸孝氏チエロ森田元是氏の外混聲合唱團、管絃樂團總動員出演し左の如き多彩なプロを盛つてゐる

曲目

一、合唱　ベートーヴエン曲
1、菊の盃
2、あゝ何處へ行く（無伴奏）
3、自然に於ける神の榮光（作品四八の第四番）
二、ピアノ獨奏　ワルドシユタイン　ベートーヴエン曲
三、絃樂三重奏（ヴアイオリン、ヴオラ、チエロ）インヴエーションの中より四曲　バツハ曲
四、バリトン獨唱　「カルメン」の中の闘牛士の歌　ビゼー曲　「椿姫」の中のプロヴエンツアの海よ陸よ　ヴエデー曲
五、絃樂付合唱　悲歌　ベートーヴエン曲
六、絃樂合奏　セレナーデ　モーツアルト曲

滿人男憤慨自殺

日の出町一丁目十番地楊榮正（二六）は廿二日午後六時頃生阿片十グラムを酒と一緒に嚥下自殺を企て苦悶中を兄の楊永全（三五）が發見、日本橋通松本醫院で手當を加へたが同十一時頃絶命した、原因は廿日程前まで勤めてゐた永樂町三丁目横濱ブリキ店から店の品を盜んだと疑はれ警察の取調べを受けたのを苦にしたものらしい

深夜の交通事故

深夜の交通事故＝廿三日午前零時半頃市内東安屯慶雲街三七號居住客馬車夫季福有（二六）は新京驛から滿人客三名を乘せ南關に向ふ途中大經路四馬路附近に於て二人の滿人は宿を探すと病人らしい男一人を殘して下車したまゝ姿を晦した、止むなく殘つた一人を乘せ進行西二道街日淸燐寸會社前で停車ローソクの灯をつけやうとしてゐた折南關方面から進行して來た市内東四馬路門牌六〇號居住滿人賈樹德（二八）の運轉する一六三八號トラツクが正面衝突馬は棒立ちとなつて乘客は路上に頭部を叩きつけられ即死した目下四道街署で關係者取調べ中であるが、即死の滿人男は身元不明である

鄕軍表彰者

帝國在鄕軍人會滿洲聯合支部で審議中であつた、本年度の模範會員表彰は人選を終つて二十日付で發表されたが、新京聯合分會では管下左記表彰者十二名に對する表彰狀交付は來春新年遙拜式の際行ふ豫定である

天野寛三（第一）福本壽尚　西川潛哉（第二）加治屋武盛（第三）圓川正、樋口勇　鈴木柳一、越智勝士、山口豐三、佐藤玄治（第五）大森猷三、種平弘義（電業）

〃滿鐵卅年史〃試寫

滿鐵三十年大陸開發の輝やく歷史を收めた映畫「滿鐵三十年史」は此程完成、廿一日關東軍司令部にて試寫、植田軍司令官を始め幕僚の賞讃を博したが、廿二日午後四時から西廣場倶樂部にて在京社員、新聞通信關係者を招き試寫會を催したが、過去三十年今日の大滿洲帝國建設の礎となつた聖業は悉く三卷のフヰルムに收められ、その一齣一齣はこれみな奮闘の歷史であり思はず感激の拳を握らしめた

祝町の火事

廿三日午前二時十分市内祝町五丁目雜貨御商封雲地（四八）方裏の倉庫から出火、在庫品を全燒して同四十分鎭火した損害一萬圓、原因は目下中央通署で取調べ中であるが、同倉庫に接した炊事場の煙突から引火したものらしい

惜しまれて去る本島邦男氏

今回滿鐵に新設された防衛班第二係主任兼第三係主任には新京支社庶務課庶務主任本島邦男氏が任命された、同氏は昭和十一年七月新京支社の前身たる新京事務局開設に伴ひ選ばれて庶務係主任に就任して以來足掛三年に亘り複雜多岐なる會社の樞務に參劃して敏腕を振ひ殊に昭和十二年十二月の地方行政移讓による人事問題には人知れぬ苦心を嘗め人情味溢るゝ人選は社内に些かの動搖をも起さずスムースに解決し或は支社内に特殊防護團を設立、國都各機關に率先して建物各窓に遮光幕を設備するなど防空の萬全を期しその他社員會新京聯合會の庶務部長として社員會の内容擴充强化に努めるなど殘した功績は枚擧に違なく今や萬般の整備を終り准本社としての機能を發揮せんとするときにあたり同氏を失ふことは支社の一大損失として各方面より痛惜されてゐる

治安部、檢閱科と鑑識科移轉せず

治安部新廳舍の竣工とともに滿軍關係及び警務司は國務院前の新廳舍に移轉したが檢閲科及び刑事科鑑識科のみは舊廳舍にその儘居殘ることゝなつた、檢閲科は活動寫眞フイルムの檢閲室の關係で、鑑識科は近く設立の指紋管理局が舊廳舍に執務するために居据ることになつたものであるが從來の出版物納本、檢閲の申請は新廳舍に屆出でず從來通り申請をして欲しい

奉天の强盜犯人

去る一月十三日奉天市内平安通汾陽商店に白晝堂々と押し入つた拳銃强盜については過般來所轄大和署で犯人嚴探中であつたが廿一日午後大連警察署より大和署司法科へ同署留置中の竊盜犯熊本縣生れ住所不定村上重利（二二）が前記事件の眞犯人なることが判明せる旨入電があつた近日中に身柄を奉天に護送の筈

鄕軍分會移轉

帝國在鄕軍人會新京聯合分會事務所は從來公會堂内に在つたが今度兒玉公園内國防會館に移轉した、電話は二―二三〇〇、尚三橋常務理事宅電話は三―二三五七番である

飛行協會移轉

滿洲飛行協會本部並に新京支部事務所は今回中央通六一國防會館三階に移轉した電話二―一三〇三

輸入組合招宴

新京輸入組合長西村淸兵衛氏は二十二日午後七時より地元新聞關係者を曙に招待懇親宴を張つた

山茶寮開店

ダイヤ街扇芳會館隣りに割烹山茶寮が二十二日から開店した階上は割烹、階下は酒寮として灘の銘酒を取揃へてゐる泉旭春女史姉妹三人の經營

あす（廿四日）

△日滿兒童作品展覽會、於大經路小學校講堂
△國都消防協議會、於首都警察廳、午後一時

今晩の主なる放送

▲七・三〇傷病將士慰問の夕「漫談、講談、漫才、浪花節」（東京）伴奏東京放送管絃樂團、市丸外大ぜい

訂正

本紙二十三日附夕刊高須中將赴任記事中在京各市政長とあるは「在京各部隊長」橋本參議官とあるは「橋本參議」國帝代表とあるは「國婦代表」にそれぐ訂正

陸軍病院傷病兵輸送自動車獻納
第一回獻金報告

一、金四百七十圓七十二錢也（一百六十軒）

軒別明細は毎月組合より御手許へ配附致しますから御一覽下さい爾後一段と全組合員の努力を切望致します尚御後援下さつた御客樣各位へも各店を通じ御禮申述べて下さい

新京飯食店組合

シーズンに贈る大船文藝野心篇　廿七日より

美枝子の兄

脚本　野田高梧
監督　原研吉
撮影　武富美男

小津出征前に約束して果さなかつた野田高梧書き下しの脚本──兄弟愛の美しさ・乙女の日の憧れの晶華が匂ふ佳篇

水戸光子・槇芙佐子・三原純・磯野秋雄
三井秀男・齊藤達雄・岡村文子・河村黎吉

奴銀平
川浪良太郎第三回主演映畫
毛利峯子・山路義人・堀正夫

・今週の映畫・
第一線の人々
戰火、汗血に生れた感激篇！
夏川大二郎・三宅邦子・笠智衆

故郷の廢家
大船名物名曲三部作の最高峰
高峰三枝子・德大寺伸主演

正午まで・六〇錢

長春座

京表具專門
南洲堂表具店
(御一報次第すぐ御伺致します)
新京敷島通り
電話③五一七四番

高級清酒
滿洲櫻
新京櫻屋商店

茶
優秀推奬
大石の玄米茶！香味一〇〇%
祝町太子堂前　電話三―六四二七番
茶

第九交響樂特別鑑賞會

ハルビン交響管絃團出演

映畫界最初の試み
名畫と大演奏を一度に鑑賞出來る絶好の機會

世界に今や名を冠せる大塗の大樂團

晝間滿員御禮

こんな素晴しい企てが今迄にあつたでせうか

名畫を迎へるに想應はしい此の大樂團の舞台演奏こそ今年最大最高の藝術の花束

廿三日より三日間

指揮シ・イ・シユワイコフスキー氏

廿三日演奏曲目の
1、詩人と農夫……ズッペ作
2、維納の血……シユトラウス作
3、歌劇「カルメン」第四幕の間奏曲ビゼー作
4、ハンガリヤ舞曲第五、第六……ブラムス作
5、歌劇「カルメン」よりの幻想曲…ビゼー作

帝都キネマ

佐藤千夜子獨唱會

十一月二十三・二十四　兩日晝夜三回

於　豐樂劇場

得意中の
お蝶夫人　公開

晝間滿員御禮

曲目

(1)伊太利小品　(イ)マソノンマス……ママカニー曲　(ロ)悩み……トスティ曲
(2)民謠　(イ)長持唄……佐藤千夜子編曲　(ロ)秋田おばこ……佐藤正美編曲
(3)野口雨清氏詩集より　(イ)砧の音……本居長豫曲　(ロ)雀の番鳥の番……山田耕作曲　(ハ)上洲小吹……中山晋平曲
(4)歌劇お蝶夫人　(イ)或る晴れた日に　(ロ)いとしき我か子に……プッチーニ曲

かりそめの幸福
はだしの少女

キヤビイ・モルレイ、シヤルル・ボワイエ主演
プラーグ國立劇場の名花
イシナ、シユテブニワコワ主演
チエツコモノポール映畫

國策衣裳均一特價御奉仕デー

廿六日より
三十日まで

全く安いと御高評を戴いて居ります(マキヤ)が今回國策衣裳の均一賣出しを致します
品質は勿論、値段に必ず御滿足を願へる事と確信致します

均一品

參圓均一	五圓均一	八圓均一	拾圓均一
名古屋帶	本場銘仙	西陣名古屋帶	本製小紋綿紗
國策銘仙	長襦袢地	倫子錦紗	倫子長襦袢
ス・フ・着尺	プレザン錦紗	仕立丹前	男物御召

京呉服全商品半額御奉仕!!

新京ダイヤ街
滿喜屋呉服店
電話③六五六番

内地送り變更しました

今迄取扱つてゐました滿洲産國光リンゴは本年度稀有の凶作高値の爲本日より朝鮮産國光一等品に變更致しました運賃配達共五圓九十錢公定相場より前回御詫の爲五圓八十錢に致してゐます何卒御用命下さい十二月五日〆切です

朝鮮産國光　一等品正味四貫入　金五圓八十錢
運賃配達共

新京祝町(キネマ前)
コドノ果物店
電話③二九七五番

富士モートル

ローラーベアリング附
注油は一年一回

富士電機製造株式会社
新京出張所
中央通り三九　電(3)三五八三・三二三〇

晝夜用心記（二四）

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

淺き夢（一）

梅雨の、からりと霽れた、藍いろの空……

その、ふかい、空の藍が、地をそめて、河岸も、柳も、橋も、水面も、船も、藍いろの透明な空氣の中にあるやうな、明るい黄昏だつた。

濱町河岸の方から、埋堀の六兵衛が、大橋の橋際にかゝらうとするところだつた。

『伴助ぢやねエか――』

擦れ違ひざまに、六兵衛がかう聲をかけると

『あ、これは……埋堀の親分でございますか……』

多少、慌氣味に、かういつて挨拶をしたのは、年の頃は三十二三……藍微塵の單衣に突つかけ草履、色の淺黒い、目のぎよろりとした、險のある男だつた。

『おめえ・近頃こつちの河岸までのして來てるのか……日が暮れると、蝙蝠のやうに、ひらひら……』

六兵衛、ぢろりと、伴助を見て笑つてゐる。

『いえ、滅んでもない……じつはね、友達の奴が、身體の具合が惡くて、寢てるもんですから……』

伴助は、何んとなく、六兵衛に辯解するやうにかういふ。

『さうか……まアいゝ。おめえの顔も久しく見ねエと、何んだか淋しい氣がするぜ』

六兵衛は、冗談らしくかういつて、歩きかけると、伴助の方が、何んだか話し足りなさうに……

『親分、今日は、どちらです……』

『なあに、おめえ……俺の方は、商賣だからな、何處といふこたアねエ……縄張りがあるやうで、ねエやうな稼業だ……』

『あの一件ですか』

『あの一件たア、何んだ…』

『五間堀の……作兵衛殺し』

『あれか……あれは、おめえ俺の方ぢやア、もう片がついてるんだ』

六兵衛は、けろりとして、かう答へる。

『へえ、さうですか……』

伴助は、好奇心に驅られたやうに

『誰が、殺りやがつたんです……』

『なあに、それが、おめえ、摑まえて見なけりやア分らねエんだが……』

六兵衛、笑つてゐる。隨分人を喰つたものである。

『何んて……そんなこつてすか』

『なア伴助……作兵衛の娘のおそめは、何處に居るか分らねエだらうな……あの晩からおそめは、ぷッつりと姿を見せねエが……あの女が、ないしよ〈夜稼いでゐたこたア知つてるだらう……そこは、蛇の道はへびで、夜、目の利くおめえのこつた……何處かで、あの女の噂は聞かねエか』

埋堀の六兵衛、やんはりと伴助の脈を取つたものである

『いゝえ、一向にね、親分……おそめの噂だけは聞きませんよ』

女衒の伴助は、埋堀の親分六兵衛と別れてから、わざと濱町河岸をぶらぶら歩いて、六兵衛が大橋を本所の方に渡つて行くのを見送つてから、縦崎に廻つて、日がどつぷり暮れるのを待つて、中洲の横町を這入つて行つた。

川沿ひの暗い格子戸を開けて、中に這入ると

『今晩は……』

と、伴助。それから憚るやうな低い聲で

『お米さん……』

と呼ぶ。

二階から、慌たやうに降りて來たのは、どこか岡場所あがりらしい、世帶崩れのした年増……船頭の清吉の女房のお米だつた。

『おや、伴さんか……ずい分ぢらすぢやアないか』

暗い土間に立つてゐる伴助を見ると、お米は、顎で、二階の方をしやくつて

『お待ちかねだよ――』

『ヘッ、世話の燒ける色男だ……』

伴助は、草履を手に持つて上りながら

『梯子は、どうだね』

と、聲を落して、二階を睨んだ……

商況欄（二十三日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　一六八志九片〇〇分
紐育金塊　三五弗〇〇〇
倫敦銀塊　二〇片一六分一
同先物　一九片一六分九
紐育銀塊　四二仙四分三
需買銀塊　五一留比一六分七

▲市俄古小麥
十二月限　六二仙八分五
五月限　六五仙八分三
七月限　六五仙八分三

▲紐育棉花
現物　九仙一一
十二月限　八仙七一
一月限　八仙五七
三月限　八仙五一
五月限　八仙三三
七月限　八仙一一
九月限　七仙八一

▲印棉
ブローチ　一五九留比八分五
オームラ　一四七留比二分一
ベンゴール　一二一留比二分二

カルカツタ麻袋
鐵筋　二三留比一六分三
青筋　二五留比四分三

▲紐育株式
スチール株　六五弗二分三
アナゴンダ株　三四弗〇〇〇

外國爲替

米英爲替　四弗六六仙八分三
米日爲替　二七弗二〇仙
米支爲替　一六弗二五仙
米佛爲替　二仙六一・一六分一
英米爲替　四弗六七仙〇〇
英日爲替　一志二片〇〇〇
英支爲替　八片二分一
英佛爲替　一七八法郎六二
印日爲替　七八留比八分五

●滿洲中銀爲替
紐育向　二七弗一六分三
倫敦向　一志二片〇〇〇

阪神爲替

對米買賣
對英買賣
神嘗祭に付休會

木曜　舊十月三日　庚申　赤口　收　奎宿

京東・本郷・神誠館

●一白の人　利を以て誘はるゝとも不義には同ずる勿れ　庚と辛と丑が吉
●二黒の人　活氣はあれども困難四圍に起らんとす注意　乙と壬と丑が吉
●三碧の人　物事進みて利あり引込み思案は後を枯らす　甲と丁と庚が吉
●四緑の人　大望を企つるより整理するが勝なるべし　乙と丙と丁が吉
●五黄の人　身は雑中にあれど行手は晴るゝ急ぐまいぞ　甲と壬と癸が吉
●六白の人　注意せざるときは陣容次第に亂れ大敗あり　丙と未と戌が吉
●七赤の人　氣を締めて眞面に働けば思より吉き日と成る　乙と辛と丑が吉
●八白の人　調子に乘り過ぎて失敗を招き易し自重第一　庚と辛と癸が吉
●九紫の人　横車を押さぬようにすれば人自ら我に集る　乙と丁と丑が吉

寫友會當選 優勝盃決定

ミス東洋寄贈

先般大同公園に於て行はれたる寫友會の當選者に對し左の通り優勝盃を寄贈されることになりました

壹等

二等

三等

四等

五等

主催　新京寫友會
後援　新京日日新聞社

大正九年十月二十日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓（郵税共）
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ二　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（３）三三〇二　營業局專用（３）三三〇五

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

陸の荒鷲大擧し　第四回の西安大空襲
赤都色を失つて再起不能

【〇〇基地廿三日發國通】赤色都市空爆のわが空の精鋭中村、小森、鈴木各部隊は廿三日大擧して又復第四回目の西安大空襲を敢行した、午前十一時大編隊機は黒雲をものともせず敵軍の亂射をくゞつて西安城壁に巨彈を投下して第八路戰區司令部、第八師司令部辦事處、陝軍事局、中央軍官學校第七分校、第七師司令部、第十四路軍司令部辦事處等の重要軍事施設を粉碎し同所附近にある黨軍二ケ師にも爆彈を投下して大打擊を與へ赤都西安を再起不能に陷らしめ陝西の空を震駭せしめて全機無事歸還した

東江三角洲の敵袋の鼠

【石龍廿三日發國通】わが竹下部隊の東莞攻略によつて潰走した正規兵約四千五百のほかに自警團、保安隊、娘子軍等からなる約二千の敵は東江水道と北水道の中間三角洲地帶に逃げ込み更に北方に脱出遁走を企てゝゐたが、わが軍の水も洩さぬ配備にその機を得ず、つひに廿二日未明敗殘兵の一部約四百は石龍西方約二キロの東江北水道の大墟洲附近でわが野添部隊のため殆んど潰滅した、而して石龍以西東莞北方の三角洲地帶に逃げ込んでゐるその他の敵も、わが軍の包圍陣に今や全く袋の中の鼠となり全滅に逢着してゐる

國書捧呈取止め　支那側大動搖
日、滿の例をとり八ッ當り

【香港廿三日發國通】駐獨大使陳介の國書捧呈取止めは支那側に多大の衝動を與へ支那紙は既に陳介駐獨大使は廿三日ヒトラー總統に國書を捧呈したと報じてゐるので取止めの報に啞然たるものあり、あとから任命された日本の大島大使やその後に着任した滿洲國の呂宜文公使がさきに捧呈してゐるのに陳は何をしてゐるのかと八ッ當りに當つてゐる

許州、南陽を根據に
治安攪亂企圖

【漢口廿二日發國通】當地に達した情報によれば、敗戰にあへぐ敵は京漢線許州（信陽北方廿五里）及び南陽附近を遊擊地區とし治安の攪亂を企圖し、許州以南臨潁、郾城附近の鐵道線路を撤收すると共に大型戰車六、七臺を有する敵機械化部隊は南陽から許州に向つて移動中であるが、これには多數のソ聯軍事顧問及び軍人が參加してゐるといはれてゐる

西康省の建省案を可決

【香港廿三日發國通】重慶來電によれば二十二日の國民政府行政院會議において西康省建省案を可決した、西康建省

支那民衆獻納のトーチカ　近く完成

【東京廿三日發國通】北支方面軍から陸軍省に達した情報によると京漢線邯鄲西北方廿キロ康二城附近の三十三ヶ村の村長等は皇軍の駐屯によつて匪賊の侵略を免れたことを大いに感謝して先程守備隊に對してトーチカの獻納を申出たので軍でもこれを諒とし十二日から工事に着手したが近く完成する

委員會は中央の命を奉じ建省の準備を續けてゐたが、すでに四川省十四縣を接收し一切の準備完了したのでいよいよ明年一月一日をもつて西康省政府が成立することに決定、省主席には劉文輝が任命されることに内定してゐる

漸騰を續ける全滿小賣物價
衣料と鞋類のみ前月より低下

經濟部調査に依れば十月中における全滿小賣物價は前月に比し蔬菜（三・〇％）魚類及び肉類（四・〇％）その他食料品（二・一％）の微騰を示せる外その他は殆んど保合裡に推移し之が總物價指數は一・二％の騰貴を示した、而して蔬菜と魚類及び肉類の騰貴は全く季節的變動に基くものであり、その他食料品の騰貴は小麥粉の自由販賣による價格騰貴に基くものである、なほこれを各種指數につき見れば

一、康德四年平均を一〇〇として見れば穀類一二〇・〇、蔬菜類九五・〇、魚類及肉類一二〇・二、その他食料品一一六・六、調味嗜好品一二〇・〇、衣料及鞋類一四三・七、燈火燃料品一一九・六にして總物價指數においては一二二・〇を示してゐる

一、康德元年平均を一〇〇として新京、奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾、營口及び安東七大都市における類別指數は穀類二二九・三、蔬菜一一五・七、魚類及肉類一五四・六、その他食料品一八六・八、調味嗜好品一三四・六、衣料及鞋類一五二・二、燈火燃料一二九・五にして總物價指數に於ては一五六・六を示してゐる（總物價指數には凡て蔬菜類を除外）

一、前年同月を一〇〇として見れば穀類一二二・一、蔬菜一一四・九、魚類及肉類一一九・三、其他食料品一一四・三、調味嗜好品一〇九・九、衣料及鞋類一四一・五、燈火燃料一一七・八にして總物價指數に於ては一一〇・三を示してゐる

一、康德元年新京を一〇〇として各調査地の指數を表せば次の如くである
新京一五〇・九、奉天一五五・九、哈爾濱一五一・九、吉林一五二・五、齊々哈爾一五七・三、營口一五二・二、洮安一四四・二、黒河二〇一・二、富錦一六七・〇、佳木斯一七一・八、牡丹江一七一・九、海倫一五三・一、延吉一六八・三、通化一五一・三、遼源一四八・九、錦縣一五八・〇、承德一五九・八、赤峰一五二・〇、海拉爾一七五・六

一、全滿平均を基準とし全滿調査各地における總物價指數の高低を示せば次の如し
△全滿平均基準
高き地方（最高順位）黒河、海拉爾、牡丹江、富錦、佳木斯、延吉、承德
低き地方（最低順位）洮安、遼源、營口、安東、赤峰、通化、新京、吉林、哈爾濱、錦縣、海倫、奉天、齊々哈爾、

一、七分類別による各對比を表示すれば左の如くである

類別	前月基準 ％	前年同月基準 ％
穀類	(+)〇・六	(+)三・一
蔬菜	(+)三・〇	(+)一四・九
魚類及肉類	(+)四・〇	(+)一九・三
其他食料品	(+)二・一	(+)一四・三
調味嗜好品	(+)〇・一	(+)九・九
衣料及鞋類	(一)〇・一	(+)四一・五
燈火燃料	(+)〇・三	(+)一七・八
總物價指數	(+)一・二	(+)一〇・三

類別	康德元年平均基準	同四年平均基準
穀類	(+)一二九・三	(+)二〇・〇
蔬菜	(+)一五・七	(一)五・〇
魚類及肉類	(+)五四・六	(+)二〇・二
其他食料品	(+)八六・八	(+)一六・六
調味嗜好品	(+)三四・六	(+)二〇・〇
衣料及鞋類	(+)五二・二	(+)四三・七
燈火燃料	(+)二九・五	(+)一九・六
總物價指數	(+)五六・六	(+)二二・〇

ソ聯肅清熄まず

ソ聯全土を席捲する肅清の旋風は更に次の如く各方面の首脳部を拉し去つた

一、トハチエフスキー事件その他各軍法會議々長として有名なウルリフはトロツキー派支持の科により検擧され目下ルビヤン監獄に投獄中

一、モスクワ州黨中央委員會書記長ウガーロフは反スターリン陰謀により検擧

一、レニングラード市ソヴィエト議長ペトロフスキーは検擧

一、レニングラード州内務人民委員部長カンザコフスキーは銃殺

一、ハバロフスク食料工業トラスト主任セドロフスキー、ハバロフスク市極東地方商業部長マリシエフスキー、ハバロフスク市内商業部長ソロキンの三名は食堂及びカフエーにおけるトラストの活動を破綻せしめ且つ反國家分子との闘爭を等閑に附したる科により検擧さる

なほ赤軍騎兵監代理軍團隊長ゾートフは九月二十九日死亡したことが判明した

ソ聯新聞部を宣傳部に統括

【モスクワ廿一日發國通】從來宣傳省と新聞部は獨立した兩省であつたが、今回全共產黨中央委員會は右兩省を宣傳部の一部に統括し同部長にジユダノフ氏を任命した

我が對米回答をハル長官再検討
今後は通牒によらず話合

【ワシントン廿二日發國通】國務長官は廿二日の新聞記者團との會見で日本の回答に對する米國の立場と云ふべきものをはじめて公式に説明したが、右は日本の回答が米國の通牒に述べた點ならびに米國の權益に對する立場と合致せぬ旨を外交的言辭をもつて述べたものである、然しながらハル長官が日本の回答を更に検討するまでは批評を避けたいと述べた點は寧ろ前者の意義を弱めたものと見るべく、米國が理論的立場からこの種の主張を續けることは豫期されたところで今更別に異とするには足りないところである、この間有田外相が面倒な通牒の往復によらずグルー駐日大使との會談により具體的に話を進める意向だと傳へられるのは適切な方法とされてゐる、何れにしても日本の回答はユダヤ人問題その他對獨問題の蔭に隱れて一般には大して注意を惹いてゐないが、本日のハル長官の言明も記者の印象では特に甚しい不滿を表明したものとは見られなかつた、ハル長官は寧ろ上海の米人連から米國の通商保護に對し積極的措置を促がす等の電報があつたのに對し一應政府の立場を披瀝したと見るべきではあるまいか

劉維新政府代表張總理を訪問
防共問題で懇談

維新政府外交部劉參事洪秘書兩氏は廿三日午後一時十五分國務院に張總理を訪問來滿の挨拶を述べ維新政府の滿洲國に對する友好提携の意向を傳達したがこれに對し張總理は防共の理想を同じくする兩政府は日本と共に東亞新秩序の建設に邁進すべきであるそれには先づ東亞をコミンテルンの侵略の魔手より防がねばならぬと大いに防共の精神を强調、歡談を重ね同五十分會見を終了、兩氏は更に總務長官室に於て星野長官と會見、挨拶をなし同二時國務院を辭去した

チエコ新大統領候補者

【プラーグ廿一日發國通】チエコ政府は廿二日野黨代表を交へて國務會議を開催、更生チエコの新大統領候補者を銓衡した結果、滿場一致チエコ大審院長エミール・ハッチヤ博士を選定したので廿四日議會において正式に大統領に選擧される豫定
ハッチヤ博士は一八七二年生れ法律を專攻し一九一九年上院議長に就任したが、一九二五年來引續きチエコ大審院長の要職にあり同時にヘーグの國際司法裁判所判事を兼ねてゐるチエコ政界の大立物である

餘裕綽々たる日本の現狀に驚歎
―張司法部大臣歸連談―

十月十四日飛行機で東上、日本の視察旅行を終へた司法部大臣張煥相氏は廿三日午前八時入港吉林丸で來連、船中で左の如く語る

東京では天皇陛下に拜謁仰せつけられ感激措くところを知りませんでした、滯京中は種々政治方面の勉强をし、大阪では非常時局下における日本產業の躍進狀況を見學し、その他の地方では各その特徴と文化とを拜見しまして大變勉强になりました、日本へ行く前にはさぞかし交戰國としてあわたゞしいものがあるだらうと豫想してをりましたが、案に相違して日本の餘裕綽々たる有樣が今も目の前に映ります、廿七日武漢陷落發表と共に期せずして市民が宮城前に集つたその氣持こそ他國では見られぬ日本國民の皇室尊崇の念の發露であり、神を敬ふ日本建國の根本精神であると思ひました、事變もいよいよ長期建設の時期に入りましたが日滿一體この難局を打開すべく私も努力したいと思ひます

なほ同氏は旅大視察の上廿五日あじあで歸任の豫定

スペイン内亂收拾策

【パリ廿二日發國通】英佛會談は愈々廿三日から兩國首相及び外相出席のもとにパリで開かれるがフランス政界筋では廿三日會談の主要議題の一つと目されるスペイン問題に關し英佛兩國首腦は左の如き試案により内亂收拾策を討議するものと見てゐる

一、フランコ將軍を首班とするスペイン聯邦政府を組織する
一、カタロニア及びバスクの兩州に制限附地方自治權を附與する
一、フランスに國境を接する地方を非武裝地帶としフランスに對する軍事的脅威を除去する

なほ右解決案につき英佛兩國巨頭の意見が一致すれば兩國政府は地中海情勢の全般的安定を圖る前提條件として獨伊兩國に右解決案を回附して考慮を求めるものといはれる

滿洲農業會社新京に設立

滿洲國における主要農產物の增產は食糧資源確保のため喫緊の急務なりとしてかねてより滿洲國政府、滿鐵、滿拓の三者間にこれが具體的對策に關し種々協議が進められた結果移民地を中心とする機械營農の普及により積極的に小麥の增產に乘出さんとする特殊法人滿洲農業會社（假稱）設立案が急速に具體化し近く實現を見る運びとなつた、右特殊會社は大體資本金二千萬圓（政府一千萬圓、滿鐵、滿拓各五百萬圓、四分の一拂込み）を以て新京に本社を設立、拓務省移民地を中心に機械の大量使用による未墾地の開墾經營による小麥を主とする農產物の增產確保を圖らんとするもので、これが實現の曉は農業國滿洲國に一新生面を開くと共に食糧國策に劃期的寄與をもたらすものと期待される

アルカリ地帶調査報告會

アルカリ地帶調査班の指導のため斯界の權威者をもつて編成された顧問班は月餘に亘り現地調査各班との連絡指導を兼ね濱江、龍江、興安南省、奉天、錦州各省管内に於けるアルカリ地帶の調査を完了して十九日歸京したので產業部では廿三日午後一時より日滿軍人會館に於て關係者顧問班より團長突永技正、鈴木加藤大陸科學院正副院長、可知京大教授、川島助教授政府側より星野長官以下關係官並職員、民間側より片倉中佐秋丸少佐をはじめ滿鐵調査部員等多數出席裡に調査報告會を開催した【寫眞は軍人會館に於ける報告會】

五煙草會社統一

かねて原料葉煙草入手難から政府並に關係會社間にだて合併工作を進められてゐた興滿協和、第一、奉天、瀋陽の五煙草會社の統一は屢々難關に逢着してゐたが、この程漸く三泰油房の手により五會社買收が確實となり油房では五會社買收額（總計十九萬一千圓）をそれぞれ關係者に提示し新葉煙草會社の設立計畫を進めてゐる、しかして右買收額については種々非難もあるので近く煙草會社、三泰油房間に買收額に對する折衝を行ひ最後的決定をなす筈

松花江川止め

吉林警察廳では松花江の流氷が日毎に增加し廿二日朝に至り危險圏内に達したので廿三日より東萊門三道碼頭碼頭街木稅局の四渡船場の吉林警察廳管内の松花江渡河は完全結氷まで交通禁止することになつた

簡任文官詮衡委員會

國務院では廿三日午後二時より會議室に委員長星野總務長官ほか關係官出席の上、簡任文官詮衡委員會を開催、簡任文官登用に關し種々協議を遂げた

訪日獨コンドル機廿八日出發

【東京國通】空の防共親善機盟邦ドイツの誇るコンドル機はいよいよ來る二十八日ベルリン出發、訪日飛行の壯途に上る旨二十二日朝コンドル機の製造會社たるドイツのブレーメン「ボッケウルフ」飛行機會社より日本總代理店ボックス・ウント・コッホ合資會社に入電があつた、コンドル・F・W二百型は廿六人乘大型旅客機で、ベルリン＝東京間一萬五千キロをバグダット＝カラチ＝河内に三着陸、四十九時間以内で翔破しようといふ空の超弩級、乘組員は第一操縦士アルフレッド・ヘンケ第二操縦士フライベル・フォン・モロウ航空大尉、一等通信士ガイスラー君ほか三名で、二十八日ベルリンを出發、三日以内に立川飛行場に到着、六日間滯在の豫定である、なほ右の通知をうけた航空局では早速各方面と連絡をとつて準備を進めてゐるが、當日同機がわが領土に近づくに從ひ關係各電信局、放送局は電波をもつて誘導に萬全を期し民間機も濱松附近まで歡迎飛行を行ひ立川飛行場には永井遞相、藤原航空局長官以下が出迎へる筈である

出發延期か

【ベルリン二十二日發國通】ベルリン東京間の新記錄樹立を目指す盟邦ドイツの誇りコンドル機はいよいよ來る廿八日ベルリンを出發壯途に上る豫定であつたが準備の都合により一兩日は出發延期となる模樣である

人事往來

▲國吉喜一氏（會社員）二十三日來京ヤマトホテル
▲小山貞知氏（同）同
▲松本成人氏（增成動力工業）同
▲國都ホテル
▲川崎吉治氏（木材商）同
▲小林峰一氏（北滿製糖）同
▲釣田輝雄氏（同）同
▲高津豐氏（同）同
▲山口忠夫氏（横濱紙袋）同
▲小田章一氏（ミツワ工業）同
▲小島安太郎氏（會社員）同
▲白井英樹氏（同）中央ホテル
▲横山實氏（商業）同
▲横瀬二郎氏（官吏）同
▲松田周作氏（同）同
▲小泉宏氏（同）同

偶語

防共盟邦獨逸は國内在住猶太人の徹底的排擊に乘り出したが盟邦伊太利もナチスドイツに呼應して猶太人彈壓の火蓋を切つた▼ナチスの猶太人憎惡は單なる民族的反感ではなくしてユダヤ主義の世界制覇を恐れるからだ▼見よ現在人類世界の政治、財政文化各方面の實權者は殆んどユダヤ人で占めてゐるではないか▼新東亞建設の重大任務を持つて大陸進軍をつゞけてゐる我々もこの問題を對岸の火災視することは出來ない▼見よ支那に於ける外國の利權は全部ユダヤ財閥の利權であつてこれらの財閥が國民政府に財政的援助を與へ▼支那民衆に共產主義の魔藥をかけして抗日支那を築きあげ今日まで抗戰をつゞけさせてゐるのである▼今や六十萬のメ共產黨を操縱、三百萬の各共產黨員を味方とし一億二千萬のソ聯國民を支配して全世界の赤化につとめてゐる猶太禍の撲滅は蔣政權壞滅以上の關心事でなくてはならぬ

鴨綠江ダム水沒地の 處置委員會設置
特に小作人に留意

鴨綠江水電ダムの建設に伴ひ滿洲國側において約八萬畝の土地が水沒することになり、同地方における土地買收ならびに約一萬戶に及ぶ住民の處置については近く產業部、民生部、安東省、協和會、鴨綠江水電等の各機關よりなる委員會を設け圓滿な解決を圖ることになつた、而して同地方の住民は殆んど大部分が小作人であり土地買收に伴ひ支拂ひは地主に對し行はれる結果實害を受ける小作人の處置は相當困難な問題とされてゐる又從來鴨綠江上において同河川により生產を得てゐた水夫筏師等はダム完成後も從來の業務に服し得る樣設計をなすことになつた

經濟懇談會（主要意見）

【東京國通】日滿支經濟東京懇談會は午後二時より續開、伍堂會長議長席につき產業關係の懇談に入り、先づ日本經濟聯盟會を代表して串田萬藏氏より日滿支經濟提携の具體的方針に關し一場の演說があり、ついで一般產業關係問題特に重工業に關し鶴見製鐵造船社長淺野良三氏、農業關係に關し西ヶ原農事試驗場長安藤廣太郎氏よりそれ〲所信を開陳、これに對し出席各代表より種々意見を述べて質疑應答を重ねた上同四時散會した

【東京國通】午後の經濟懇談會においては先づ一般產業ならびに重工業關係事項につき意見が交されたが、主要意見左の如し

淺野良三氏　重工業の中心は鐵鋼業で鐵鑛石の圓滑な供給こそ刻下の重大問題で滿蒙支三國と相提携して世界一の鐵鋼業を起さねばならない、日滿蒙支四國ともそれ〲長短あり指導方針宜しきを得なければ好結果を齎せないことは申すまでもなく、又重工業の發達に最重要なものは鐵道交通政策であり勞働問題であるから重工業を中心として運輸、勞働兩政策につき各代表の意見を承りたい

これに對し岸滿洲國產業部次長より滿鐵の鐵道運賃政策を說明し

遠距離遞減法によつて滿洲國の奧地における資源の開發が可能となつた

旨を述べ、殷同臨時政府建設總處長は

北支の運輸政策としては重工業の開發のため運河の開鑿を考へてゐる、滿鐵の運賃政策は北支においても利益を蒙るであらう

と述べ、ついで維新政府代表から從來の鐵鑛、石炭、マンガン等の輸送狀況、運賃政策を說明、更に廉價な勞働力を活用して今後冶金製鐵業の現地主義方針を述べ、蒙疆代表からも鐵、石炭開發の急務と鐵道計畫方針を說明、更に賀田朝鮮代表は茂山の鐵鑛開發のため北滿炭の圓滑なる供給を求めた、終つて吉田上海商議會頭、今井片倉製絲社長からそれ〲輕工業および蠶糸業における日支提携について意見開陳あり、農業關係に移つた

安藤代表先づ立つて

農產物はわが國は滿支生產の消費立場にあるが日滿蒙支における農產物を大別して

一、一國で自給し得るもの、即ち食糧農產物の如きものは支那では年々不足物を海外より輸入してゐる狀態だが、將來は自給を圖ることが必要であらう

二、一國で生產せず他國で生產されるものゝうち自給してなほ他國へ供給し得るもの、即ち棉花、緬羊等は是非とも日滿蒙支間で有無相通ずることが必要であらう

三、何れの國でも生產されるが相互の競爭を排除して協調してゆくもの、即ち茶、蠶糸等は强力な統制を行ひ日滿蒙支のブロックを以て第三國品に對應して行く力を養はねばならぬ

と述べ

岸滿洲國代表

滿洲の農業は氣候風土から云つて日本の農業と牴觸することが尠い、北滿に於る日本移民並に鮮農の米作は相當增加するものと思はれるが日本との關係を調節するため米穀販賣統制を行ふことになつた、日滿を一體の產業五ケ年計畫にしても支那事變の發展により相當修正を加へることが必要で例へば棉花の如きは無理をして滿洲で作るのは考へもので寧ろ中、北支で必要とする穀類の生產に力を入れることが當面の問題で、農業に關しては今後視野を廣くして北、中支をも包含した方針を樹てゝ行かねばなるまい

王維新政府代表

農業政策は中支でも重大問題で眞劍に考究中であるが米作、養蠶業には大いに力を入れたいと思ふ、また注目すべきは二萬前後の養魚地を有する養魚業で將來大いに有望な產物とならう、今後は自給自足の見地から諸計畫を進めねばならぬ

關口蒙疆代表

羊毛は年に三千五百萬斤程度を產出するが、品質が粗惡なため日本で使用するには先づその改良を行ふ事が重要である、品質改良には年長月を要する、よつて現在の粗惡な羊毛を如何にして日本で消化するかを考へ先づ日本の毛織機械をこれが使用に適應するやうにすることが先決問題だ

以上をもつて第一日の懇談會を終り、明後日引續き農業問題を檢討する

會長、委員長挨拶

【東京國通】日滿支經濟懇談會第一日における伍堂會長ならびに賀屋委員長の挨拶要旨左の通り

△伍堂會長

わが國の東亞大陸に對する根本方針は東亞永遠の安定を確保すべき新秩序の建設にある しかしてこの新秩序の建設は日滿支蒙相携へ政治、經濟、文化等の各般にわたり互助連環の關係を樹立するをもつて根幹とし東亞における國際正義の確立、共同防衛の達成、新文化の創造、經濟結合の實現を期するにあることは帝國の聲明において明かにせられたところである、この根本方針に準據して日滿支蒙の官民相携へて大陸資源の開發、產業の確立、經濟の建設に努力を致しもつて東亞新秩序の建設に寄與したい念願のもとにこの經濟懇談會を開催する次第である、そもそも經濟の互助連環または經濟の結合はその內容極めて複雜多岐でこれが實現には各般の努力も必要でありその根底において相互の理解と認識とが最も肝要なりと信ずる日滿兩國はすでに不可分一體の關係を確立してゐるが、さらに支那、蒙疆とこの固き連繫をこれに加へこれら諸國が共存共榮の新秩序を建設すべきことはまことに共同の使命であり歷史の必然でもあると信ずる、即ち今日を契機としてまづ經濟上の提携を緊密にし、もつて東亞新秩序の建設に一步を進めたいといふのが本懇談會開催の根本主旨である

△賀屋興宣氏

今次事變の目標は國民政府の固執する抗日容共政策を打破し東亞永遠の平和を確保すべき秩序を建設、惹いて世界の平和に寄與するにあるので新秩序の建設は日滿支三國相提携して國防、政治、經濟、文化など各般にわたり互助連環の關係を樹立するをもつて根幹とする次第である、而してこれら三國の相互的經濟力の發展のため計畫を立案實行するに當つては地域に特異なる事情が存するので日滿支經濟關係者が互に他の事情につき理解を深め融和親善をはかり經濟提携の手段方法につき懇談を重ね各自の經濟力を最もよく發揮すると同時にこれを統合して一層擴大强化したる成果をあげることが現下喫緊の要事と思はれる、本會合は日滿支三國人の大會合の最初のもので三國の結合による新東亞の建設の第一步として必ずや歷史的に重大なる足跡を遺すことゝ思はれる

「たゞ誠を以て 日本と提携」
訪日旅行を了へた德王の談

【張家口廿二日發國通】蒙疆聯盟代表德王、副主席李守信、察南政府最高委員于品卿、晉北政府最高委員夏恭の四氏は去る十月十三日出發訪日答禮の途に上り廿日張家口に歸着したが、德王は

今回の訪日に當り到るところで日本朝野の熱誠なる歡迎を受けたことは感謝に堪へぬ、日本の好意と同情とに就ては今回の訪日により更にその感を深くするとゝもに、アジアにおいて模範となるべき眞の民族提携をなし得るとの信念を强くした、蒙古には日本の力になるやうな實力はないが唯々「誠」がある、これを以て日本との提携に模範となる決心でゐる、隔意なく言へば兩民族が眞に提携せんとする原則に關しては双方において何等相違ないのである、その間提携の方法を如何にするか、政治經濟を如何に日本より學ぶか、その方法に就ては多少意見の相違もあらうが、その原則さへ暸り認識して居れば末梢はどうにでもなるものだ、今回の訪日でこの考への正しいことがはつきり判つたからたとへ今後多少の差異があつても必ず、この精神で一層隔意なく兩民族の模範的提携に邁進する決心である

然もおごらず沈着冷靜に新秩序の建設に邁進し日本、中國の協和に努力してゐるのには感激させられた、今後の提携は兩國民が理解し合つて相互の心理を研究洞察して政治經濟文化に確たる基礎を打ちたてねばならぬと思つてゐる

梁行政院長の東京印象談

【東京國通】維新政府行政院長梁鴻志氏は日支提携の使命を果して廿三日午前九時東京驛發で西下することになつたが、廿二日午後六時帝國ホテルに於いて左の如く東京印象を語つた

私は日本がこの難局に際しながらも民心は頗る安定してをり何の不安も動搖もなく誠に餘裕綽々たる有樣に唯驚くのほかはなかつた、これは一に國力の充實を物語るものであり心强い限りである、蔣政權を徹底的に潰滅せしめつゝも朝野にいさゝかの氣の緩みも見えず

梁院長一行西下

【東京國通】去る十五日入京以來朝野擧げての歡迎に銃後日本官民へ感謝の意を表しつゝ戰時下日本の眞實相を視察した中華民國維新政府行政院長梁鴻志氏一行十三名は廿三日午前九時東京驛發燕で西下したが、華僑聯合會東京支部員五十餘名の見送りが人目を惹いた、一行は大阪に立寄り實業團と交驩の後神戶を經て廿六日午前福岡より空路歸國する筈

北支棉花輸出許可制 一兩日中に實施
地場消費も極力統制

【北京廿二日發國通】北支棉花本年度收穫は約三百萬擔に減收を豫想され出廻り不圓滑と上海紡、地場紡筋の買煽りに相場は異常な高値を示し對日輸出は採算上絕望視されてゐるので現地當局ではこれが對策に就き腐心してゐたが愈々一兩日中に臨時政府佈告を以て棉花輸出には實業部總長の許可を要する旨發表、棉花輸出許可制を實施することに決定した、而して當局では之と共に地場消費棉花をも現在運轉の錘數を基準とし一錘當り約二擔前後に割當て本年度は消費を約卅萬擔に統制、爾餘を日本內地、朝鮮、滿洲、上海等に割當てゝ許可する方針の下に棉花相場の昂騰をも抑制する筈でこの結果北支棉の對日輸出も採算點に到達するものと期待されてゐる、なほ商工顧問菅波稱事氏は右棉花輸出許可制實施につき廿三日天津、廿六日青島に赴き各紡績棉花業者と會談、業者の協力を求める豫定である

訪歐使節團だより (16)
―隨行記者友松敏夫記―

南伊がフランス王家に屬してゐた時、ヴエスヴイオ山下のレシイナの町で井戸掘をやつたところ偶然に巨大な劇場を掘り當てついでその舞臺の兩側にあつた騎馬像の臺石の文によつてそれが古へのエルコラーノ市であることが發見されてより急に歐洲考古學者達を騷がせ、星經て一七四八年「都ヶ原」の畑の中から偶然掘出された大理石像がポンペイ發見の端緒となつたのである

ポンペイは西北ヴエスヴイオ山の方から次第に高くなつて南サルノ河に面した方で急に切り落した樣になつた丘の上に建てられた町である、東西に長く南北に狹い隋圓形をなし、市の周圍には城壁をめぐらし、城壁には東西南北各二箇の城門があつて、それが東西と南北に各二つの大通りになつてつながれ極めて規律正しい組立てになつてゐる

我々一行は南寄りの海の門より這入つて小デタマノ街から見物を始めた、海の門は二つの大きなトンネルになつてゐてその頃から左側通行、右側通行と云ふのがあつたらしく左側のトンネルから入り、右側のトンネルから出て交通整理が行はれた、今なほ石疊の上には轍の跡が殘つて居り事馬絡繹と續いた當時の繁榮振りが偲ばれる、此のトンネルの右側に陳列館があつて當時生埋めにされた市民や犬などの化石が並べてある、これ等の化石は殆んど原形に近いまでに完全で苦悶の狀や母親が兒を抱いたまゝの化石が人の眼を惹く、門を通つて小デタマノ街を少し進むと發掘された死の都ポンペイの中心に出る、我々の眼にはたちまち上海の南市や大場鎭の廢墟と化した姿が映じた

ポンペイの住宅は殆んど皆二階建であつた、たゞ西及び南に面する崖に臨んだ家は地下室の樣な一階があつて三階建になつてゐる、上は木造で下は石又は煉瓦の建築であつた、ヴエスヴイオ噴火の當時二階の木造の部分は燒け落ちて了つた、しかし燒失したのは市の一部分で紀元七九年の噴火の際は降灰實に丈餘、これがためポンペイは埋沒されて了つたので熔岩のためではないとされてゐる、從つて化石も原形に近い程完全である斯くて一週間に亙る噴火の間に市民の多くは他に避難して（之がポンペイに死屍の發掘の少ない理由で從來發見されたのは屋內に閉籠つて噴火の熄むのをまつてゐるうちに窒息した者及び住來で慘死した少數の者に過ぎない）噴火の終つた後市に歸つて見ると全市を埋めた丈餘の降灰を他所に運び去る氣力もなく、既に十六年前の大地震で非常な破損をして、主要な公共建築物の復舊工事も未だ完了してゐない狀態の町でもあり、從つて住民は重要な品を掘り出して皆他に引移つて了つたのである、これがポンペイにおいて比較的に貴重品が發掘せられずポンペイと同時に降灰でなく、深さ百尺に餘る熔岩の底に埋沒されたヴエスヴイオ山下のエルコラーノにおいて夥しい貴重品が發見されたわけである

灰の上に多少露出してゐた階上の木造の部も星霜悠々二千年に近く、次第に朽ち果てたのと、爾後十二回に亙るヴエスヴイオの大噴火の度毎に降灰が堆積して今日では約二丈許りの深さになつてゐる、斯くしてポンペイは埋沒してしまつたのであつた

我々はこの廢墟の町を隅なく見物したが、此處に一々詳述するのは避けて左に掲ぐる遺跡で當時のポンペイの姿を思ひ浮べよう

一、凱旋門　二、ネロ大帝門　三、カリゴラ帝門　四、海の門　五、アポロの神殿　六、裁判所　七、廣場　八、共同便所　九、チュピターの神殿　一〇、幸運の女神の神殿　一一、廣場の浴場　一二、悲劇詩人の家　一三、パンサの家　一四、外科醫の家　一五、墓場　一六、ヴエッチの家　一七、居酒屋　一八、辻堂　一九、百年祭の家　二〇、うねうね横町　二十一、パン屋　廿二、女郎屋　廿三、スタビアの浴場　廿四、三角廣場　廿五、ヘーキュリーズの神殿と三叉槍の井戸　廿六、劇場　廿七、アイシスの神殿

廢墟の中に立つて下の方を見ると暴威を振つたヴエスヴイオは永劫變らぬ姿で夏空に白煙を噴き續けてゐた

國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金二萬六千四百卅九圓十四錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百五十個（同）
一金七十圓軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千一百九十三圓三十四錢（駐滿海軍部へ）

累計三万二千三十二圓四十八錢五厘
……十一月廿二日迄の分……

奉天都邑計畫 地域賣出し

奉天市當局では都邑計畫地域の第一回賣出しを來月一日より開始するが場所は北陵區の一部ガードから北陵までの北陵道路沿ひ十五萬坪で、內五萬坪は官吏代用官舍の建築のため滿洲房產に賣却濟みで殘り十萬坪を商業地ならびに住宅地として賣出すが、附近には將來連京線の新驛が出來る豫定となつてゐる外、背後には聖地北陵の美しい景色もあり、商業地、住宅地としては好適の地域である、商業地域は三萬坪、住宅地域は七萬坪、賣却方法は定價抽籤で、申込み期間は十二月一日から廿五日迄、抽籤日は明年一月中旬、市長、警察廳長立會の下に行はれる、單價はつぎの通り

種別	等級	（坪）
△住宅地 特別住宅地	一級地	二二圓四四
	二級地	二一、四五
	三級地	二〇、九六
	四級地	二〇、四六
普通住宅地	一級地	一九、六四
	二級地	一八、八一
	三級地	一八、一五
	四級地	一七、一六
	五級地	一五、一九
	六級地	一四、一一
	七級地	一三、七〇
	八級地	一二、二一
	九級地	一一、九一
△商業地	一級地	二七、〇六
	二級地	二五、七四
	三級地	二五、〇八
	四級地	二三、九三
	五級地	二三、二八

鐵道總局のナス診斷

鐵道總局の今期ボーナスは愈々來る十二月十日より十五日にかけ全滿各現場機關とも一齊に支給されることになり、早くも從事員の間に景氣の好いナス談議が交されてゐる、本年度のナス景氣を打診して見ると滿鐵社業の成績は全般的に見ていよ〲順調な足取りを示し事業益金も相當增加を見るものと樂觀されてゐるから昨年度に比し支給額も若干潤澤を豫想され一般局課長級は卅五割から三十割、副參事級以下一般職員級卅割乃至廿五割、下級社員は傭員卅日分、雇員四十日分程度が大體の相場と見られ增給の割合は物價の騰勢に比べて大きな懸隔はあつても非常時滿鐵の社員としてこの程度の世智辛さは覺悟の前といふところ、それでも這般は大世帶支給總計では昨年度の六百萬圓に比べて百萬圓增の七百萬圓は優に突破するものと見られてゐる

手形交換高（廿三日）　一、[illegible]
[illegible]八二枚

店頭に價格を表示 安心して買へる
首警の暴利取締漸く徹底 十二月一日から實施さる

物價の暴騰に名をかりて暴利を貪らんとする不正利得を防止し市民が安心して品物を購入出來るやうにとの見地から首都警察廳保安科ではかねて各種物品の販賣價格の統一を圖る販賣價格表示案について研究中であつたが、愈よ暴利取締令に基き警察總監名を以つて十二月一日付で佈告實施することゝなつた、尚價格を表示すべき物品及方法は左の如く指定されてゐる

第一 左に掲ぐる物品の販賣を業とする者は一般購買者が明瞭に其の販賣價格を知得し得る程度の價格表を店頭に掲示すること

米、小麥及小麥粉、燕麥、高粱、包米、粟、酒類、飼料、皮革、材料用紙、薪及木炭、生鮮食料品、煙草、燐寸、綿、金屬及建築材料其の他容器に入れずして販賣する食料品、調味料及液體商品

第二 左に掲ぐる物品を販賣する小賣商人は商品各個に付一般購買者が明瞭に其の販賣價格を知得し得る正札を附すること

飲料品及調味料（第一に掲ぐるものを除く）嗜好品（煙草を除く）、被服、履物、吳服及反物類、寢具、糸類、麻製品、皮革製品、紙（第一に掲ぐるものを除く）、藥品其の他衛生材料、運搬具、玩具、書籍及雜誌、防寒具及其の材料、家具及什器、洋品雜貨小間物、文房具

保安科當局談

各種小賣物價の販賣價格表示實施につき保安科當局では左の如く語つた

『該當業者は佈告の趣旨をよく諒解して公正な値段を正直に表示し購買者は表示された價格をよく見て購買されたい、然し價格を表示してゐるからと言つて今後の取締を緩にするものではない、その表示についても一般を欺網し或は不當利得を貪るが如き場合は斷乎摘發嚴重處罰の方針である

詐欺犯捕はる

本年六月上旬戸田組苦力頭、市内新市場院裡門牌五號居住于得水（二五）は同伴某と共謀の上苦力賃九十圓を詐欺逃走姿を晦し、以來順天署で指名犯人として嚴探中であつたが、二十三日午前九時頃新京驛に於て鐵道警護隊に逮捕された身柄は直ちに順天署へ送致目下嚴重取調中である

刑事と稱する 恐喝常習半島人

最近市内半島人間に首都警察廳刑事と稱して恐喝を行ふ者ありとのことに中央通署鄭、張兩刑事が内偵中の所二十一日それらしき者が日本橋七二李某よりモヒ密賣の疑ありと金八十圓を恐喝したことより人相風體を知られ、平安北道生れ西五馬路慶康街新市場十六號李孝得（二六）と目星を付け二十三日朝自宅で逮捕取調べの結果右罪狀を自白した外に賭博場、モヒ屋數個所を同樣手段で荒廻つてゐたこと判明詳細取調中である

大和通りの死體

二十三日午前十時頃大和通一九飲食店海樂天方使用人王福清が同店前街路上で五十歳前後滿人苦力風男の死體を發見大和通派出所へ屆出た、中央通署で檢死の結果死後二時間を經過した行路病者と判明、現金三圓十九錢を所持の外手懸りなく身許取調中

〃許嫁の貞操〃

二十二日午後十一時半頃祝町四丁目景洲旅社に投宿した若い滿人女性が阿片を嚥下して苦悶してゐるのをボーイが發見、直ちに三笠町百川醫院に擔ぎ込んで手當を加へたが生命は取止める模樣である、遺書により五馬路居住市公署食堂給仕吳玉（一七）と判明、同じ食堂で働くボーイ譚新亭（二〇）が同女にうるさくつきまとひ凄文句を並べ關係を強要する手から逃れる爲自殺を圖つたもので遺書は許婚者に宛てたものらしく「どんなことがあつても私の身は潔白です執拗な男の手から逃れる爲に私は身を棄てゝでも貴男の爲に貞操を守り通します、どうぞ私を信じて下さい」と認めてあり中央通署ではこの「許嫁の貞操」に感心して怪しからぬ奴は譚新亭であると目下取調中

商工公會相談所 弘報協會內に分設さる

新京商工公會は場所が西四道街に位置する爲め滿人側商工業者には便利であるが日本人側には少からず邊僻の憾みがあるので豫て市內便利の場所に進出一般商工業者の利用に便したい切望であつたが、今回愈々中央通兒玉公園前に新築された弘報協會三階に商工相談所を分設し專ら左記項目に就き相談に應ずる事になつた

一、商取引斡旋紹介
一、店舖照明
一、廣告宣傳
一、商工關係諸稅諸公課
一、輸出入通關手續
一、實用新案特許登錄
一、其他一般商工事情

尙ほ同所には約三十坪の會議室があつて一般商工業者の爲めに開放する事となつたから各種會合に利用せられ度いと電話は三―四三一一、內線七三（相談所）七四（會議室）

反滿抗日分子 二名を逮捕

去る十九日水上警護隊員が哈爾濱市內十二道街江岸を徘徊中の擧動不審の滿人二名を取押へ嚴重取調の結果右は反滿抗日匪四海の乾分姜大文（三二）及び劉玉起（二一）なることが判明した、兩名は康德二年以來松花江下流方面に蠢動してゐた匪團の大物で日滿軍の急追と寒氣のため去る十月中旬來哈爾濱に潜入してゐたもので平房北方約二キロの地點に小銃二挺、拳銃一、實彈七十餘發を隱匿せる旨を自白した

全日本氷上へ 送れ新京商業を 映畫と音樂會で
遠征費を負擔しませう

送りませう！強豪新京商業滑氷部を！全日本中等學校滑氷大會へ！同部のために滿洲のためにも、……一昨年遠征して優勝の榮冠を獲得した京商アイスホッケー部はスピードの強陣と轡を並べ來る十二月卅日より三日間內地に於て盛大に開催される全日本中等學校滑氷大會に勇躍遠征することは既報の通りであるがこの壯擧に贊同した校友父兄等は本社の後援で來る十二月四日滿鐵西廣場俱樂部に映畫と音樂の會を催し收入金全部を同部の遠征費に繰り入れ行を盛んにすることゝなつた、全滿洲の名譽を負つて全日本中等學校の覇權を目指して征途につく我等がスポーツ戰士のため擧つて應援されんことを希望する、なほ當日のプログラムは左の如く泉隆志指揮の京商ブラスバンド、滿映提供の名映畫、特別出演泉百合子孃の可憐な童謠、泉夫人のメゾソプラノと豪華な番組である

プログラム

一、新京商業學校々歌（京商ブラスバンド）
二、應援歌（遠征行進曲）
三、童謠 泉百合子、ピアノ伴奏 荻原英稚
四、獨唱 泉佳津江
イ、俵はゴロゴロ
ロ、汽車ポッポ
ピアノ伴奏 荻原英稚
イ、モン、ブライット、シエリー
ロ、カ、ヘレ、ソレント
五、吹奏樂 指揮者泉隆志 京商ブラスバンド
イ、行進曲（愛國行進曲）
ロ、圓舞曲（飛行船）
ハ、和曲（六段の調）
ニ、行進曲（空軍の威力）
ホ、和曲（軍用艶）
ヘ、圓舞曲 波濤を越えて
ト、行進曲（軍艦マーチ）
六、映畫（滿映提供）
イ、ニュース
ロ、輝く肉體美（伯林オリンピック前奏曲、總指揮レンリーフエン、シユタール）
八、最後の戰鬪機（パテナタン日本版 ケッセルの名小說の映畫化せるものにて大戰中空軍の航空隊の悲壯なエピソード、監督演出アナトール、リトヴアーク氏、主演ジヤン、ピエール、オーモン氏、アナ、ベラ孃、ジヤン、ミユラ氏）

西本願寺輪番 光岡師辭任

西本願寺新京別院輪番光岡慈昭師は今回辭任二十三日午後六時五十分發列車で離京自坊佐賀縣上嶺町淨照寺に歸還した、師は懸案の別院昇格、本堂新築等を完成したので自坊で暫く靜養をつゞける豫定

說諭願や搜査願で 警察は大多忙
昨日一日で中央通署へ五件

年の瀨も迫り人々は今更の如く過去の生活をじつと凝視する、社會の種々相を受付ける中央通署保安係のけふ此の頃も最近は變つた說諭願や搜査願がぐつと數を增してゐるが相も變らず新京へと何の當も無く出て來る者が多いらしく漠とした雲をつかむ樣な搜査願が大部分で係を困らしてゐるがこれから年末となるに從つて借金の催促や送金方說諭で多忙であらうと今から案じ顏、二十三日屆いた願だけでも次の如く五件ある

◇新義州榮町三神亮弘（四一）は一昨年新義州廳を失職以來ぶらぶらしてゐたが哈爾濱にやつと口が出來て十一月二日出發したはよいが途中新京から當地で就職すると電報一本打つて來ただけで後は消息不明、哈爾濱からは就職方催促が來る始末、日頃から麻雀が好きで困つてゐたから新京で麻雀にふけつてゐるので無いか子供七人抱へて困つてゐますと妻女の武子さんから搜査願

◇兵庫縣多可郡北延庄村畑川三郎（二九）は料理屋板場を職としてゐたが六年前渡滿以來消息不明、人の噂では新京に居るとのことで軍籍に身があり他人樣の子供が出征するのを見ても淚が出るから探してくれと父親の丈太郎さんから

◇東京市足立區宮元町西田惣七（三一）は年老いた兩親と妻子の四人を殘して昭和十年十月家出したきり行方不明、これも板場が職で一時新京電々食堂、滿鐵食堂等に居たが最近一家が生活に困つてゐるから探してくれと父親の幸太郎（七九）さんから

◇香川縣高松市宮脇町野口元直（三九）は以前營口稅關勤務の頃は送金してくれたが最近送金無く問合せた所新京轉勤とのこと、殘された妻が氣の毒と思つて稅關關係を調べて下さいと妻女の松枝さんから

◇北支多倫郵電局勤務吉村スイ子さんから同地居住の請負業であつた大松教之夫人が北京旅行に行くからと私の一張羅の洋服とハンドバックを借りて行つたまゝ今だに歸らない、よく聞いてみると二千圓の借金があつて一家で夜逃げしたものらしく、北京の知人に聞いたら新京へ行つたとのこと、同夫人は四十才で洋服着る柄でも無いのに、あれは二百五十圓もしたものですから夫人を探し出して現品を返してくれと紅唇の抗議

ジャズの誘惑 惡から拔けず
警察の溫情を仇で返す男

警察の溫情を仇でかへす困つたダンスマニヤ、本籍北海道空知郡美唄町美唄住所不定吉田實秋（二五）は昨年大連在住某吳服店勤務時代商品約一千圓を橫領費消したが懲役一ケ年執行猶豫三年の情ある判決で本年七月知人を賴つて來京、ダイヤ街某洋服店に勤務したが、これ又約百圓の商品を橫領して中央通署に留置されたが雇傭主と警察の溫情で內濟にされその上中央通署の手で就職まで斡旋を受け更生を誓ひ日本橋通某吳服店に勤務したにもかゝはらず誓ひの言葉も何處へやら最近又復惡事を働き約五百圓の商品を橫領、發覺しさうになつて數日前から逃げ廻つてゐたが、二十三日午後十時頃大和通向陽ホテルから出る所を逮捕された、かくまで惡を續けた動機は大連時代からのダンスの味が忘れられずジャズの誘惑に負けこの犯罪といふ困つたもので逮捕の際も潜伏してゐた向陽ホテルからダンスホールへ出勤せんとした所であつた

輝く民生部大臣賞 誰が獲得するか
來月五日詮衡委員會

民生部では過渡的に立遲れた滿洲文化面向上の爲民生部大臣賞を新たに設定したが、これが受賞作品候補については最近弘報處、弘報協會、協和會、新京放送局、滿映、音樂協會、滿日文化協會等各機關等から推薦を受けたので十二月五日迄に各機關當局者間で詮衡委員會を組織し候補作品の整理、部內豫選を進め一月末日迄に委員打合會、作品持ち廻り審査を爲し、二月十日迄に受賞者發表並に授賞を行ふことゝなつた、第一回の輝しい最高文藝作品は誰が獲得するか頗る興味ある問題であるが、同じ創作であつても受賞範圍である小說、戲曲、詩歌、放送用戲曲、映畫脚本等は各々その立場を異にしてをり異つた性質のものを一律に審査し最高藝術作品を一つだけ決定するは嚴正なる意味に於て殆んど不可能なことであるので一部文化關係者間では相當問題視されてゐる

冬季競技の豪華版 日滿對抗氷上競技
期待裡にシーズン展く

氷上王國滿洲は大きな期待のうちにいよいよシーズンに入つた、本シーズンには滿鐵が創業卅周年事業の一つとして行ふ日本一流選手の招聘により氷上競技界最初の日滿對抗競技が奉天で主競技會（明年二月四、五日兩日）新京、大連、安東で交驩會がそれぞれ開催される、滿洲國は同競技會に備へ今シーズンに限り全日本選手權大會にスピード選手を送らぬことゝし準備に專念すると共に奉天における主競技會は一九四〇年の第五回オリンピック冬季大會日本代表銓衡會に準ずることとなつたので在滿選手は日滿對抗競技を唯一の目標として猛練習を開始した、絢爛たる滿洲氷上陣をのぞいて見よう

△男子スピードにはオリンピック日本代表第一候補者朴汕哲（撫順）三代正勝（撫順）の兩君をはじめ老巧安達一男（新京）君のほか未だ日本氷上界にデビューせぬ新人牛島義男（奉天）同部剛（奉天）兩君は目下奉天長沼リンクで行つてゐる練習會で好記錄を示し活躍が期待されてゐる

△女子スピードには日本記錄を保持しオリンピック候補者たる江島八重子（奉天）浴陽泰子（奉天）兩孃をはじめ今村俊子（奉天）繩手マキ子、村山姉妹その他の女流選手諸孃が世界記錄への肉薄を期待されるほか昨シーズン健康を害してゐた千米日本記錄保持者木谷妙子（奉天）孃の復活の快報は女子競技會への期待を高めてゐる

△ホッケーは滿洲醫大、哈爾濱の兩チームの活躍が期待されるが、殊に哈爾濱チームはその脚力、走力など日本の第一線チームに劣らぬものがあるので活躍が豫想される

なほ滿洲スピード軍は來年一月廿一、二兩日の全滿選手權兼日滿對抗豫選大會後一週間奉天で合宿練習、日滿對抗競技に備へることゝなつてゐる本シーズンのビッグゲームのスケジユールは次の通りである

△十二月一日 リンク公開（奉天）
△十二月十八日 奉天對新京（新京）
△十二月二十四、五日 全奉天選手權大會
△十二月三十日 奉天對撫順（奉天）
△一月十五日 全滿中等學校大會（奉天）
△一月廿一、二日 全滿選手權大會兼日滿對抗豫選（奉天）
△一月廿九日 全奉天學童大會
△一月廿八、九日 日滿交驩競技（新京）
△二月一日 日滿交驩競技ホッケー（大連）
△二月四、五日 日滿對抗競技（奉天）
△二月七日 日滿交驩競技（安東）
△二月十一、二日 奉天市民スケート大會奉撫合同夜間競技

孫民生相歸京

孫民生部大臣は痼疾の兩腕のリョーマチ治療のため去月末以來九大內科楠博士の醫療をうけつゝ別府九大溫泉研究所で療養中であつたが此の程全快廿三日午後十一時四十二分着のぞみで歸京した二、三日淸明胡同の公館で旅の疲れを休めた上登廳する筈である

藥品業者調査

首都警察廳衛生科では目下市內藥店及藥局四十數軒に對し本年一月以降の阿片麻藥類について拂出量及販賣先を嚴重調査しつゝあるが、これによつて麻藥類の非合法的使用を摘發徹底的に取締らんとするものである、尙今後違反行爲發見の場合は嚴重處罰の方針である

野中陸軍少將

【東京國通】退役陸軍少將野中勝明氏はかねて東京市中野區江古田の自宅で病氣療養中廿二日逝去した、享年七十六

貸家難の緩和に 奉天滿洲不動產が乘出す

奉天市の人口增加殊に鐵道總局社員の激增、市內の貸家は殆んど姿を消すに至つたが滿鐵マンの宿舍建築を一手に引受ける滿洲不動產會社では建築材料入手難を押切つて貸家拂底の惱みを幾分でも緩和しようと次の如き計畫で明年度中に廿棟六百戸の宿舍完成を期してゐる

一、工費三百萬圓をもつて三階建家族向アパート十棟三百戸建築、本月中に基礎工事完成明春解氷期を待つて着工竣工は八月一杯の豫定
一、これに次いで第二回計畫は工費二百萬圓をもつて前記同樣十棟三百戸を四月頃着工竣工は十月頃の見込み

中央本部企畫局 市公署四階へ

協和會中央本部企畫局は目下協和會館後方に新築中の建物が完成する迄本月一杯をもつて完成する特別市公署增築廳舍の四階に引越し執務することゝなつてゐる

國務院の岡田情報科長新聞記者の送別會ですゝめられるまゝに一場の惜別の辭を述べた▼感慨深げに「私がもし通譯物を書くならば感傷の富岡、俊敏佐野、純情中川、重厚福田と綴るであらう」と述べた、記者當時を思ひ出したのであらう▼その適切な形容は滿場の拍手を受けた、一記者が「果して富岡は感傷家か？」と疑義を質した「いや岡田さんの強大な心臟と較べたら相當なる富岡の心臟も感傷程度を出でんだらう」と誰かゞ呟く

天氣豫報
けふの天氣 北西の風晴れたり曇つたり
きのふの氣溫 最高零下四度一 最低零下八度〇

ラヂオ

けふの番組

〔M・T・O・Y　新京放送局〕廿四日　木曜日

◇朝◇

七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五（大連）中等滿洲語講座　幸勉
七、五〇朝の音樂　ヴァイオリン獨奏　ルネ・シュメー
一、春の歌
二、美はしき天然
三、インディアンラーメント
諏訪根自子
四、鐘
五、妖精の踊り　アドルフ・ローテ
六、諧謔曲
七、アルトゥザの泉　テイボー
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（哈爾濱）家庭講座　冬の小兒傳染病に就て　醫學博士　國武保夫
一〇、二五（奉天）料理獻立
一〇、三五（奉天）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

◇晝◇

〇、〇一晝の演藝　一、（レコード）管絃樂　海邊の乙女　ミネアポリス交響樂團
二、チェロ獨奏　パブロ・カザルス
三、樂劇「ホヴアンシチナ」序奏部
　A、協奏曲
　B、親愛の言葉
四、奏鳴曲　ボストン交響樂團
　ヴァイオリン　テイボー
　ピアノ　タッソ・ジャノプーロ
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、二〇（東京）ニュース
　氣象通報、ニュース
四、四〇（大、新）經濟市況
五、二〇ニュース「鮮語」
　演藝「鮮語」

◇夜◇

六、〇〇（牡丹江）子供の時間
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五講演　ロシアの東侵と朝鮮人　建國大學教授　崔南善
七、〇〇（東京）ニュース、告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謠　白百合　西條八十作詞　大中寅二作曲　指導　稲子　合唱　高島屋女子合唱團　伴奏　東京放送管絃樂團
七、四〇長期建設講座（一）長期建設と陸軍々備　關東軍報道班長　陸軍步兵大佐　小林隆
八、〇〇（哈爾濱）＝合唱＝哈爾濱鐵道倶樂部より中繼＝（全日滿放送）　哈爾濱鐵道局舊露西亞藝術研究會
大ロシア合唱團　指揮　P・E・シャラピン
一、ツアール萬歳
　歌劇「雪姫」より
二、民謠「ヴォルガ河を下りて」リムスキ・コルサコフ作曲

おどり　人

小鼓　竹村龍之助
大鼓　谷口喜代三
笛　春日又三郎
九、〇〇（東京）ラヂオ小説　出發
島崎藤村原作　小林勝脚色
叔父さん　御橋公
お榮　鹿島朝子
お節　夏川靜江
長ちやん　小高まさる
文ちやん　農家照司
伯母さん　東山千榮子
鈴木　藤輪欣司
解說　和田信賢
伴奏　東京放送管絃樂團
九、三九（東京）作曲並指揮　乗松昭博
　ニュース、ニュース解說
　氣象通報、ニュース、告知事項、明日の番組
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
アナウンサー古島、上森　池谷（晝）渡邊、小澤、荒井（夜）
八、三〇（京都）謠曲定家　金剛巖

ふるさとだより

小學生も軍事教練

聖戰下の第二國民に對する正しい軍事知識の普及は教材となり軍歌となつて各小學校で進められてをり、烈々たる學童の愛國心は動作の上にも軍隊式となり、集團訓練が強く叫ばれてゐる折柄、和歌山高等小學校では軍籍にある訓導が教官となり「豆兵隊」に軍事教練を實施することゝなつた、更にグライダーの基礎知識も授け荒鷲の卵の養成にも努めるといふ（和歌山發）

富山園藝界に凱歌

富山縣東礪波郡鷹下村を中心として礪波方面に產出するチューリップは今や新潟縣をノックアウトして日本一の定評と共に昨年はアメリカへ球根三十萬個、本年六月にはチューリップの本場オランダへ三十五萬個球根を逆輸出し園藝富山のため萬丈の氣焰を上げたが越中產チューリップの世界制覇はいよく確實となり、明年こそは米國の園藝市場を完全に制壓しやうと素晴しいハリ切り方である（富山發）

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

（百八十三）

〔上映〕中川雨之助
竹　一郎　畫

異國情調

鉾か、太刀かギラリ眼前に閃めくかと思ひの外、格子の外には女が、たつた一人、手燭をさゝげて、いんぎんに頭を垂れて居る。

齡の頃ならまだ十五六、白練緞子の筒袖の上衣に下は萌黃の臙衣に似て裾の長きものを穿き、髪は房々と後ろに垂れ、色白の愛くるしい顏、胸に長く垂れた銀の鎖と十字架とが、灯をうけて晃々と光る。

まさに、繪に見るやうに美しい女の童であつた。

長七郎は、女の童の捧ぐる手燭の灯をたよりに、石段を登つて行つた。

登り詰めた處に、又た一つの扉があつた。少女の手に押されて、扉は案外に開いた。

少女は、ふツと灯を吹き消したが、やがて不圖、床の間を見ると、驚くべし其處には聖母マリアの畫像。前の丹塗の小机には蒔繪の花瓶に、我が日の本の花園に咲き出しとは思はれぬ、珍らしい數々の草花。そして青磁の香爐からは香煙縷々と立昇り、得ならぬ薰りを、あたりに漂はせる。

「あゝ異教の家。邪宗の巢窟……」

長七郎は非常な反抗と、憧れとを感じて、そのまゝ默然、座を去らうとした。

「あいや、暫らく……」

突然、後に聲がして、更紗張の大襖が、靜かに開いて現はれたのは老人であつた。

天滿天神の境内と、この奇妙な呪咀老人であつた。の壇上とでお馴染の、彼の白髪の

それが、多くの信徒から、行者樣と崇められた器量の樣子に白衣の姿とは打つて變つた上品にして落つきのある老武士の姿。

「若樣には先づ……」

彼は、靜かに下座に着席して、七郎を席の上に招じた。

更にそれ以上、長七郎を驚かしたのは、座敷の光景であり、器具の珍奇さであつた。

窓掛に垂れ下つた簾にも、片隅の高脚机に置かれた花瓶にも、椅子の布の模様にも、茶器、煙草盆の彫刻にまで、濃厚にあらはれた異國情調。

話にのみ聞いてゐた和蘭陀國とやらへ來てしまつた心地がして、さすがの長七郎も只だ驚嘆の眼を見張るばかりだつた。

それが皆、髪を長く垂れた、白衣に萌黃の袴の、同じやうな髪頭の少女ばかりで、よくも多勢こんなに揃つたものだと、驚かさるゝばかり。

一歩、扉の外へ踏み出した長七郎、忽ちグラ〳〵と眩暈がして、危ふく引くり覆らうとして踏み止まつた。

暗々とした地下の、微臭い通路から、忽ち眩ゆい光明世界であつた「土風にひとしい穴倉住居。燃ゆると闘々の裡に、殊更短い秋の日は早や夜になつて居たのだ。」長七郎の目の前に、長い廊下が延びて居た。

左右の柱に、所々ギヤマン作りの燭器が、畫を欺く光を晃々と放つてゐて、前に進む女の童の影法師を長く横たへてゐる廊下の、檜々光る板の木目までが、ハツキリ分るほどであつた。

間もなく或る座敷の中へ、長七郎は案内されて居た。

穴倉から導いて來た少女は、座敷の外まで來て、パツと姿を消してしまつた。

代つて長七郎を設けの席に招かせたのも、茶を運び、煙草盆を運んで來たのも、皆揃つた少女たち